

調 査 要 旨

この統計は、全国の森林組合及び生産森林組合（以下「森林組合等」という。）の平成19年度における組織、財務及び事業全般にわたる実態を「森林組合一斉調査票」によって調査し、その結果を林野庁でとりまとめたものである。

1 調 査 要 領

- (1) 調査の対象は、平成20年3月31日現在において設立されているすべての森林組合等とした。
- (2) 財務及び事業については、平成19事業年度の数値とした。また、組織に関する事項は、平成20年3月31日現在の数値とした。
- (3) 調査に当たっては、調査票を各都道府県主務課を通じて各森林組合等に配布し、記入後各都道府県主務課の審査を経て林野庁に回収した。集計については各都道府県でデータ入力を行い、林野庁で電子計算機処理を行った。

2 本統計利用に当たっての留意事項

- (1) 本調査の事業年度は、平成19年4月1日から平成20年3月31日までに事業期間が終了した事業年度を対象としている。
- (2) 単位については、金額は「千円」、面積は「ha」、材積は「m³、千m³」、重量（肥料、椎茸等）は「kg」、苗木は「千本」、人員は「人」等とし、端数は四捨五入した。
- (3) 数値が単位に満たない場合は「0」と表示した。また、該当数字がない場合は「-」と表示した。
- (4) 集計の都合により、調査票の一部の掲載を省略している場合があるのでご了承ください。